

厚生労働省
「専門実践教育訓練給付金認定講座」

平成29年度 内閣府男女共同参画局
「女性のチャレンジ支援賞」受賞



日本女子大学
リカレント教育課程
文部科学省
「職業実践力育成プログラム」
女性活躍

2019年2月24日

女性の「学ぶ・働く・生きる」応援フェスタ

文部科学省委託事業 平成30年度
「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援
事業」 日本女子大学リカレント教育課程

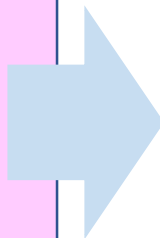


「女性の学びとキャリア形成・再就職支援を一体的に行う仕組みづくりに関するモデルを構築するための実証事業の実施」

実証事業名称

女性のためのビジネススキルアップコース

1. 本学11年のリカレント教育課程運営
2. 受講生の持つ技術、求める教育内容は大きく変化
3. 企業が求める人材や技術にも変化



本事業では、再就職希望の女性たちへの今の社会情勢に適応した支援の在り方についてニーズ調査を行う
新しいキャリア形成・再就職支援システム作りを検証する

本事業の流れと実施体制

1. 受講対象者のニーズの実態調査
2. 企業側のニーズ調査・ヒアリング
3. 課題の抽出と整理
4. ニーズに基づいたリカレント教育
プログラムの検討
5. 検証事業の実施

本事業の流れ

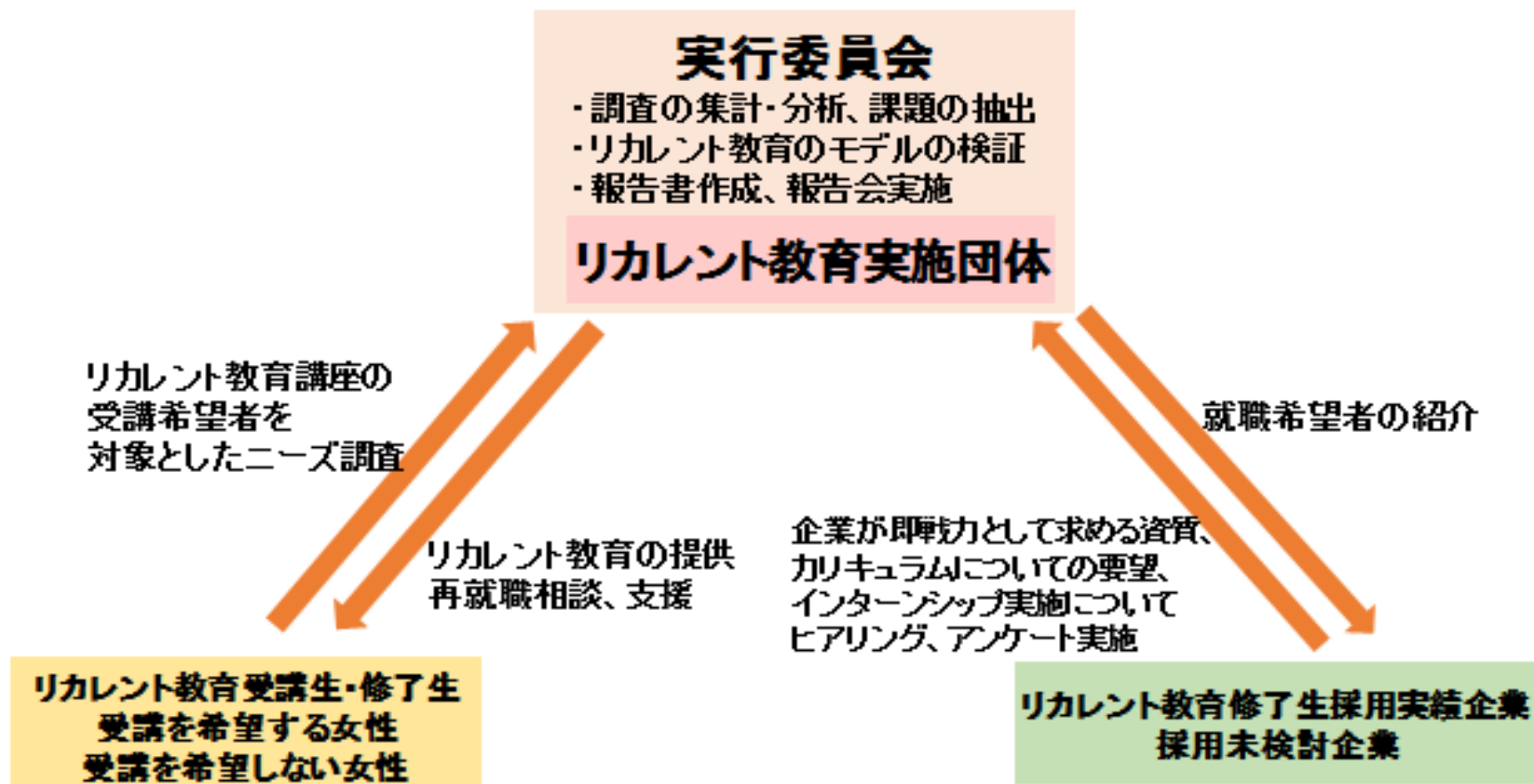


図1 リカレント教育プログラムの開発・検証事業におけるフローチャート

本事業の実施体制

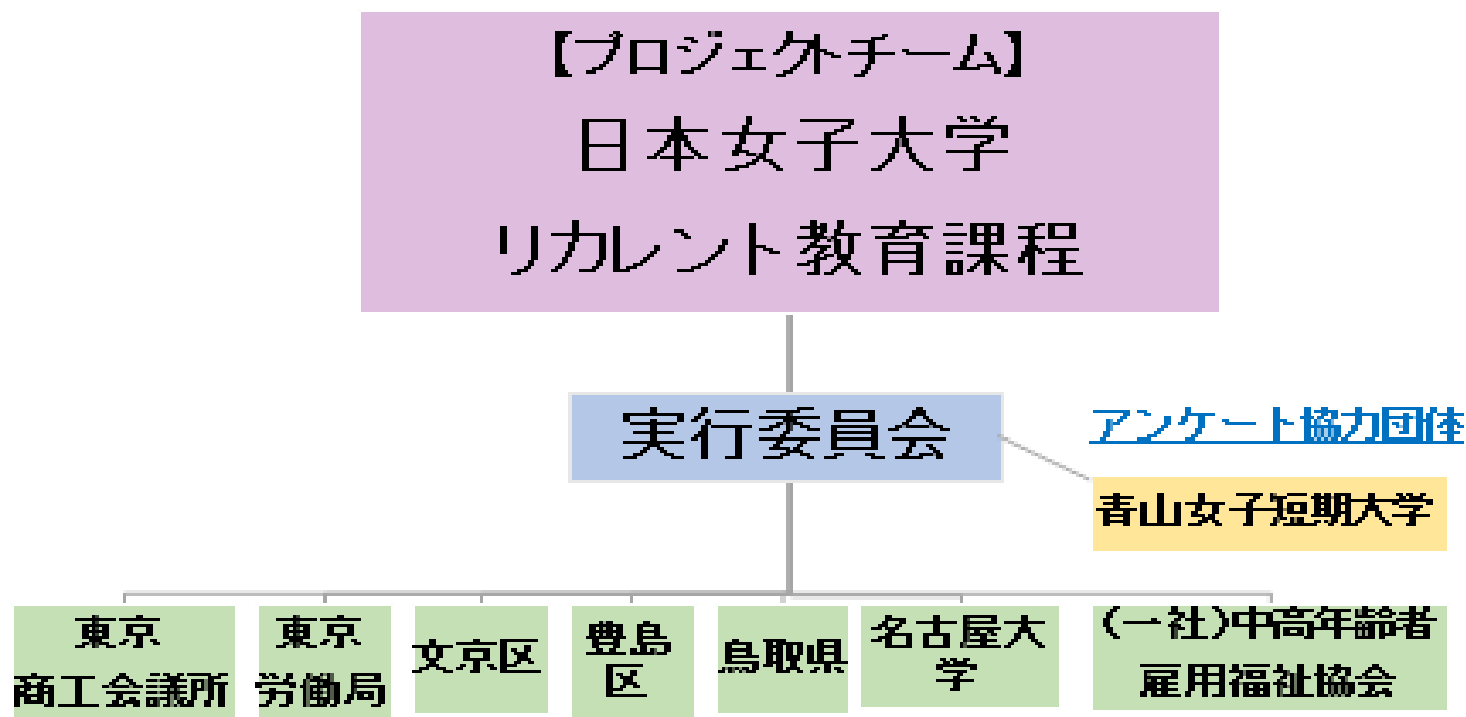


図2. 事業実施体制

リカレント教育のニーズ調査

モニター調査

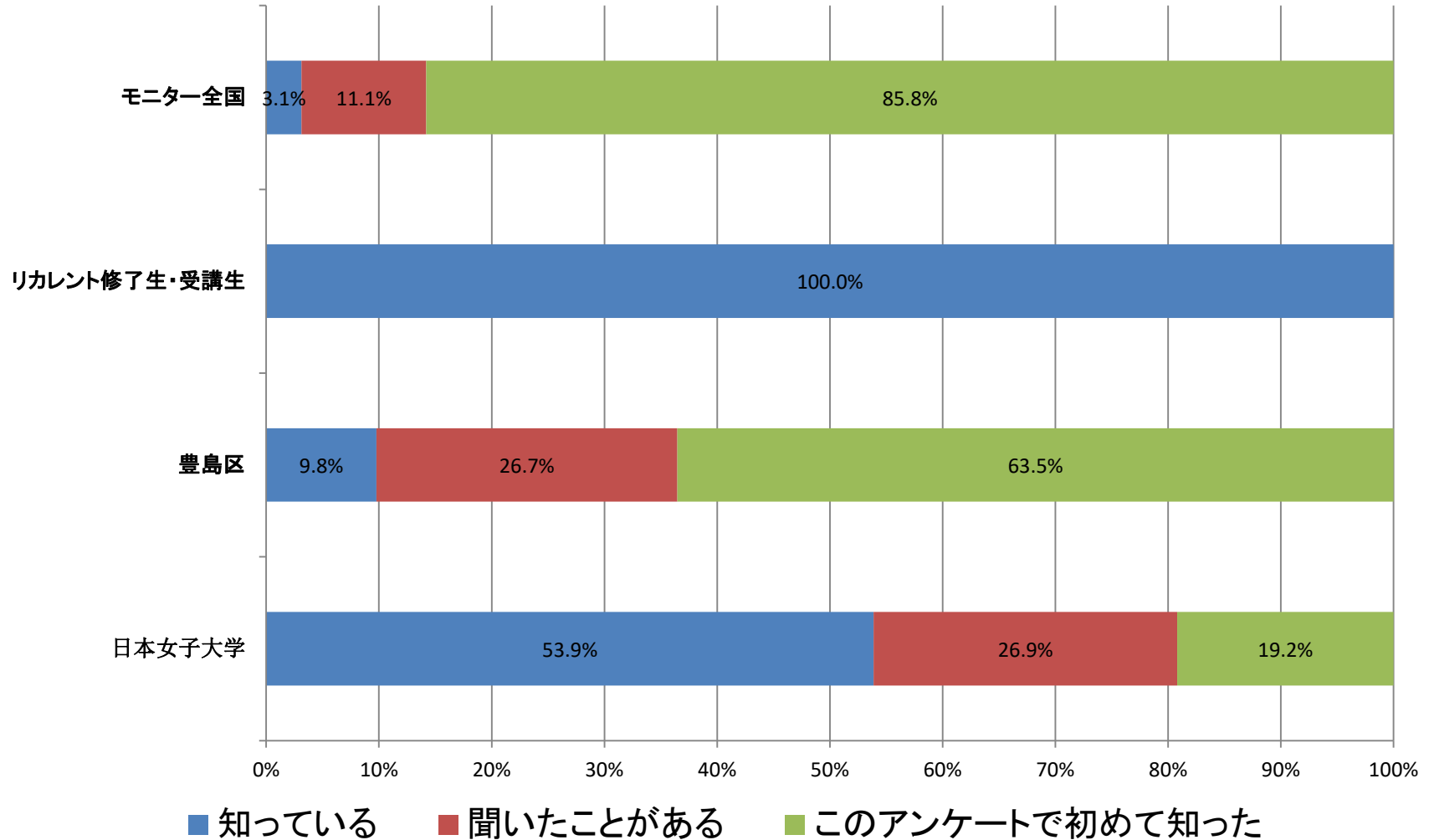
- 11/9-10実施 930回答
- 25～54歳 社会人女性
(学生は除く)
- 調査地域は全国
(関東35%、近畿20%、
北海道～九州・沖縄)
- アプリ不可、PC調査
- 主婦／パート・アルバイト／正社員
- リカレント受講意向

アンケート調査

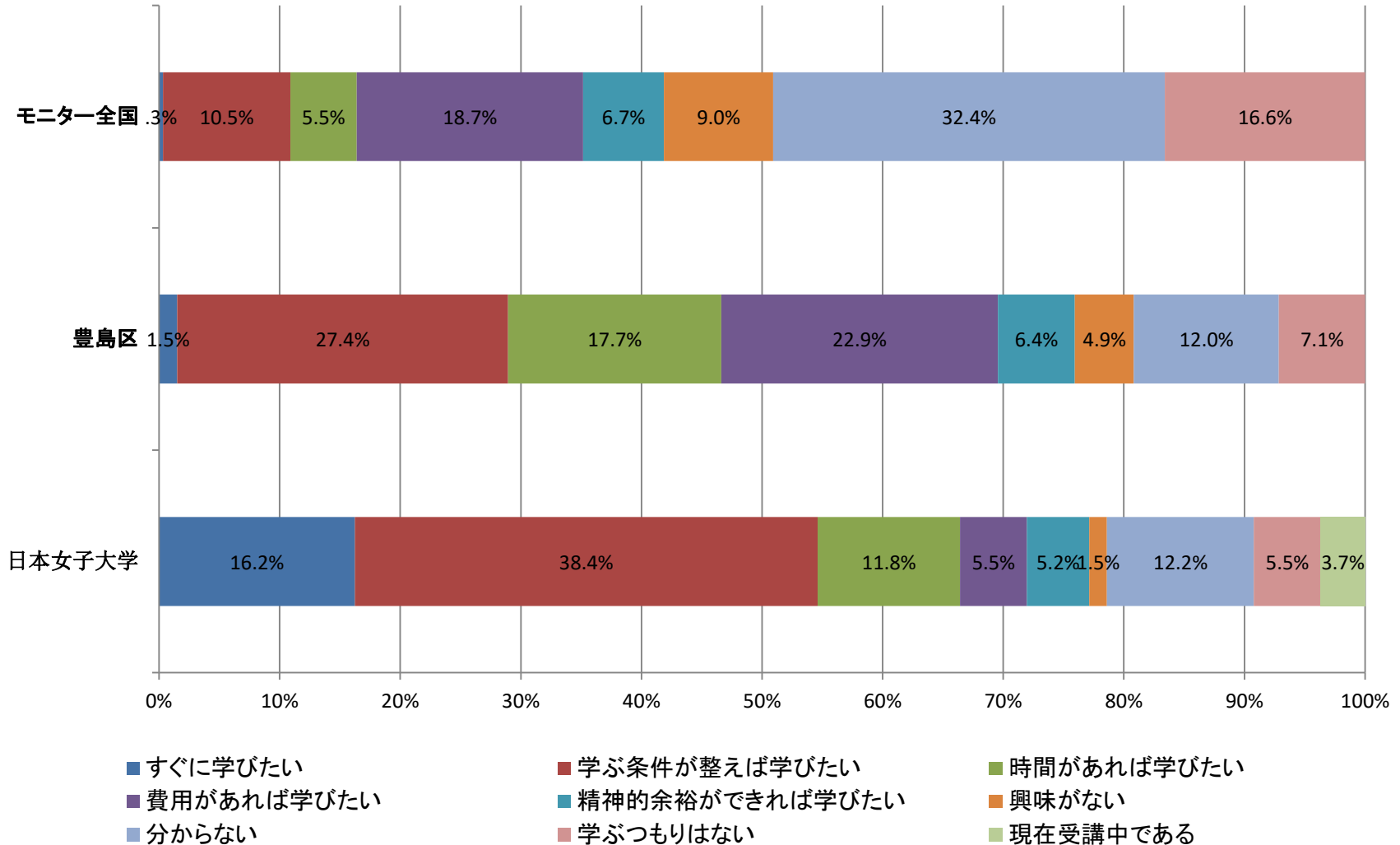
- 11/13-12/19実施
- 形式(WEB、紙媒体)
- 1,624アクセス → 931回答
- 本学・・・リカレント受講生・
修了生、卒業生等
- 実行委員・・・名古屋大学、
豊島区、鳥取県、マザーズハ
ローワーク
- ほか・・・青山学院短期大学
卒業生、京都女子大学リカレ
ント教育課程受講生



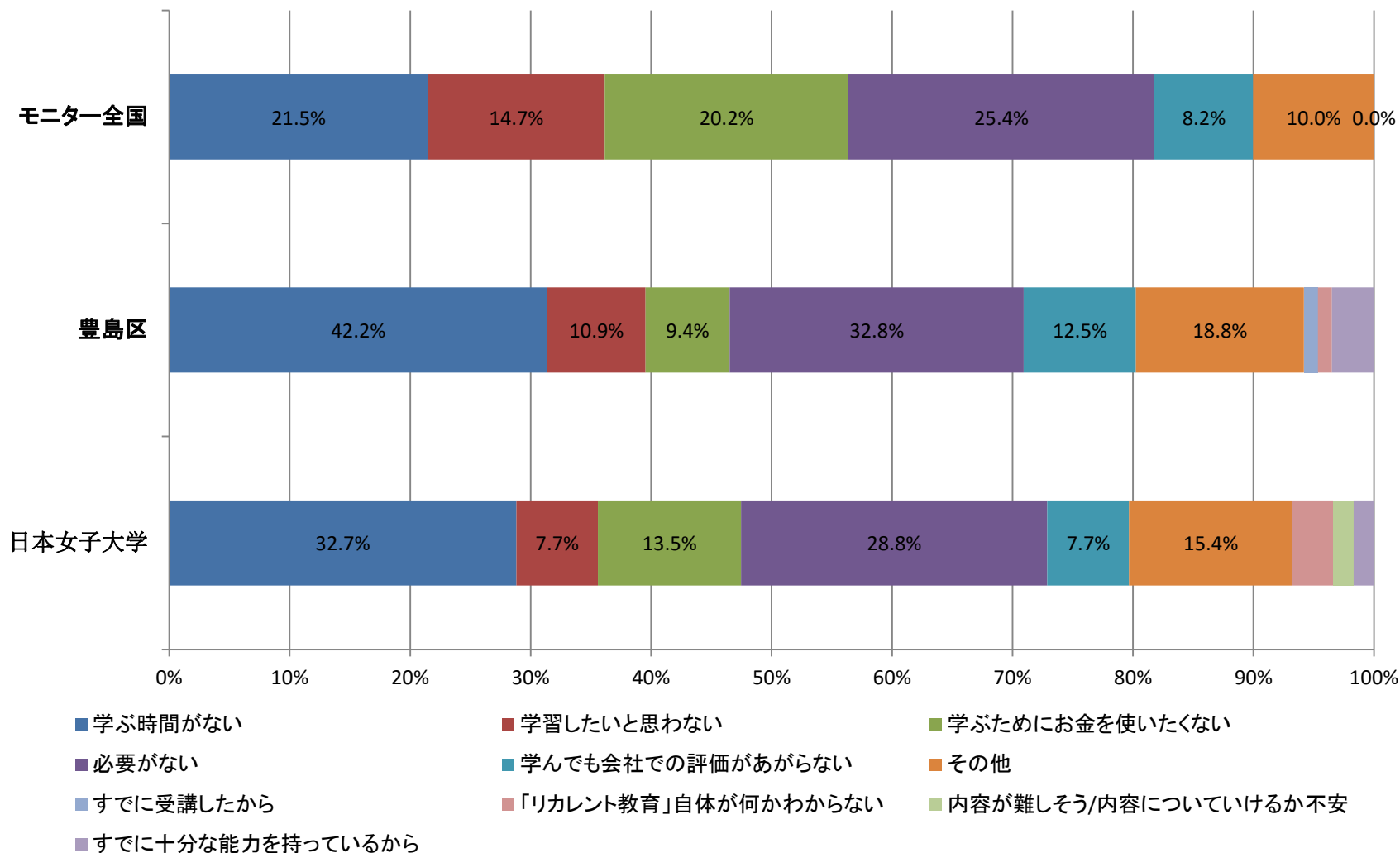
リカレント教育の認知度



リカレント教育 受講の意向



リカレント教育を学ぶ条件



リカレント教育のニーズ調査

企業対象 調査

WEBアンケート調査

11/13-12/19実施

896アクセス → 237回答

本学、実行委員ほか協力

名古屋大学、文京区、鳥取県、豊島区、東京商工会議所、東京労働局

中途採用に求めるスキル→コミュニケーション能力

記録情報管理者資格 等

中途採用で重視→仕事への意欲、コミュニケーション能力

企業の求めるニーズと女性が必要の考えるスキル

とは必ずしも一致していない

女性のための ビジネススキルアップコース (全5回)



実証事業 講座内容 ・講師

全5回
147名
参加

プログラム構成

第1回	2018年 12月15日(土) 10:40~12:10	英国式 頭のコリが取れ、 心も豊かになる マインドフルネス 欧米での人財育成に重要なスキルとされるマインドフルネスについて *リカレント連携講座 根本 Deacon 雅子氏 Miyabi Consultants Ltd を設立。コーチングをベースにした企業 研修、公開セミナー等を提供。主に、視点の転換を創るリーダー シップと女性登用、チームビルディング・組織活性化	
第2回	2018年 12月22日(土) 10:20~12:10	職場で イキイキ働くための メンタルヘルスと ストレスマネジメント 職場でイキイキ働くためには、心の健康管理が重要。ストレスに関する正 しい知識を習得する。ワークを通して日常生活の中に取り入れられる対処 法を身に付ける。メンタルヘルス・マネジメント検定(大阪商工会議所主催) のセルフケアコース(Ⅲ種)受験にも対応した内容 齋藤 真理子氏 臨床心理士、産業カウンセラー、キャリアコンサルティング2級技能士、 社会保険労務士(有資格者)、2019年度日本女子大学リカレント教育課程担当講師	
第3回	2018年 12月22日(土) 13:00~14:40	職場で役立つ コミュニケーション スキル 職場でもプライベートにも大切なコミュニケーション。しづらい交渉や、人間関係を 円滑にするためのスキル(アサーションなど)をワークを交えて楽しく学ぶ 小紫 恵美子氏 株式会社チャレンジ&グロー代表取締役 OfficeCOM 代表、財務局長 ・経済産業局長認定 経営革新等支援機関、経営コンサルタント (中小企業診断士)、2019年度日本女子大学リカレント教育課程担当講師	
第4回	2019年 1月26日(土) 10:40~12:10	ダイバーシティセミナー 「働き方のキーワード ダイバーシティを 理解する」 性別や年齢差別のない働き方とダイバーシティの実践、SDGs(国連・ 持続可能な開発目標)との関わり等をワークショップで学ぶ 油井 文江氏 日本ダイバーシティ・マネジメント推進機構専務理事、(株)ゆいアソシエツ 代表取締役、女性コンサルタントネットエールズ代表取締役、女子栄養大学・ 産業能率大学非常勤講師、経済産業省・厚生労働省の各種委員会委員を歴任、 現在内閣府地域働き方改革支援チーム委員、経済産業省「ダイバーシティ経 営企業100選」サポーターなど。日本女子大学リカレント教育課程担当講師	
第5回	2019年 1月29日(火) 13:30~15:00	業務効率を 上げる タイムマネジメント タイムマネジメントとは何か?なぜ必要なのか?効果的なタイムマネジメントのポイントや、 効率的なメールの扱い方を学び、職場で効率的に働くヒントを得る *東京商工会議所連携講座 水口 和彦氏 ビズアーク代表取締役。住友電気工業株式会社に研究開発・生産技術・品質管 理エンジニアとして勤務し時間管理を研究、残業を大幅に削減。2006年に独立、 数少ない「時間管理(タイムマネジメント)専門講師」として、企業や自治体な どにおいて時間管理の研修や指導を行う。「部下を持つ人の時間術」「仕事力が 3倍アップする時間活用法」(実務教育出版)など時間管理に関する著書多数	



日本女子大学リカレント教育課程



実証事業1. (21名受講)

英国式 頭のコリが取れ心も豊かになる マインドフルネス



実証事業2(24名受講)

職場でイキイキ働くためのメンタルヘルスと ストレスマネジメント

グループ活動・発表・双方向授業



実証事業3(32名受講)

職場で役立つコミュニケーションスキル



実証事業3

講師とのコミュニケーション効果



実証事業4(29名受講)

ダイバーシティセミナー「働き方のキーワード ダイバーシティを理解する」



実証事業5 東京商工会議所連携講座 業務効率を上げるタイムマネジメント 43名受講(最多受講者数)



実証事業5

参加受講生からの質問多数



受講者のアンケート結果



実証事業 受講の理由

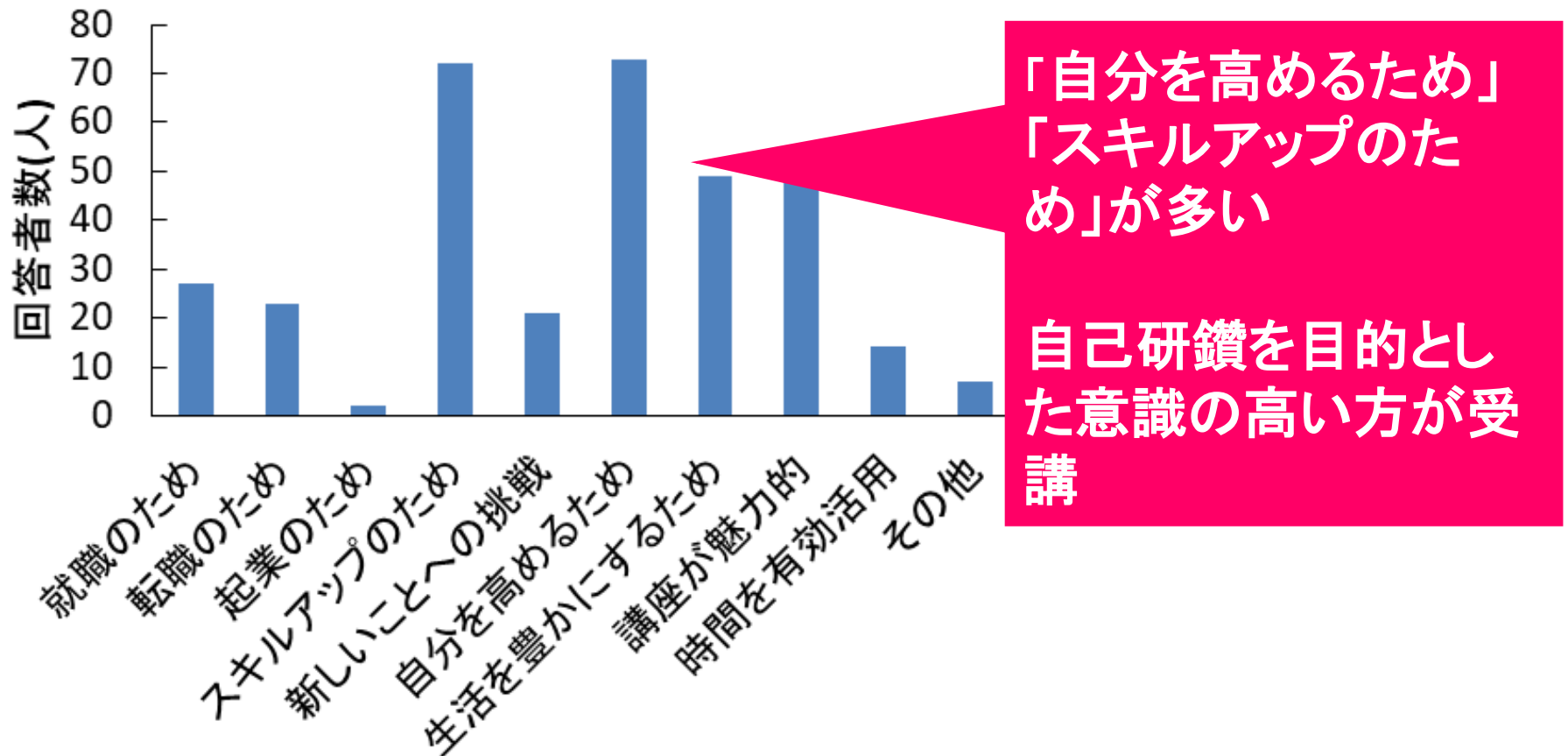


図5 受講の理由

実証事業 受講者の年代

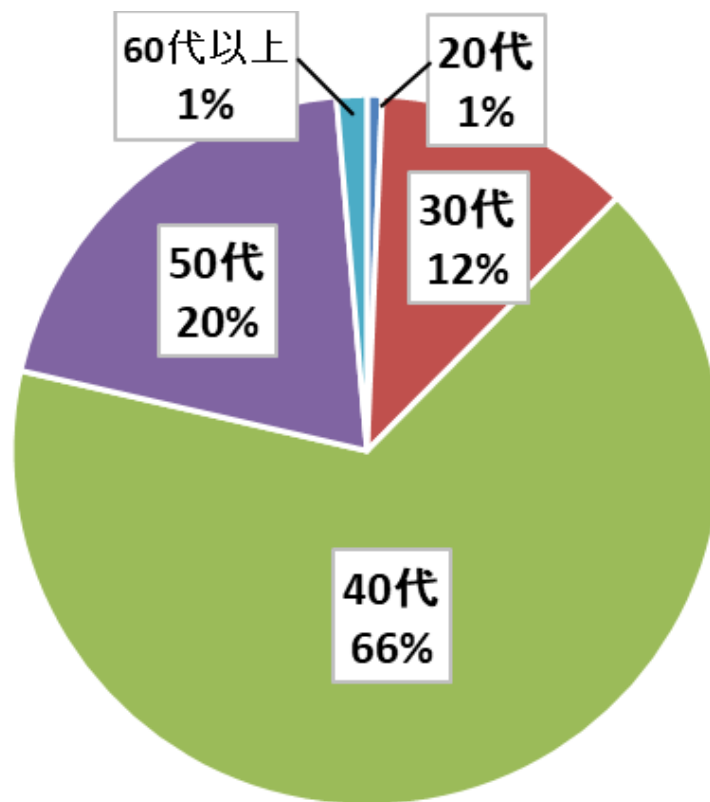


図3 受講者の年代

受講者の就労状況

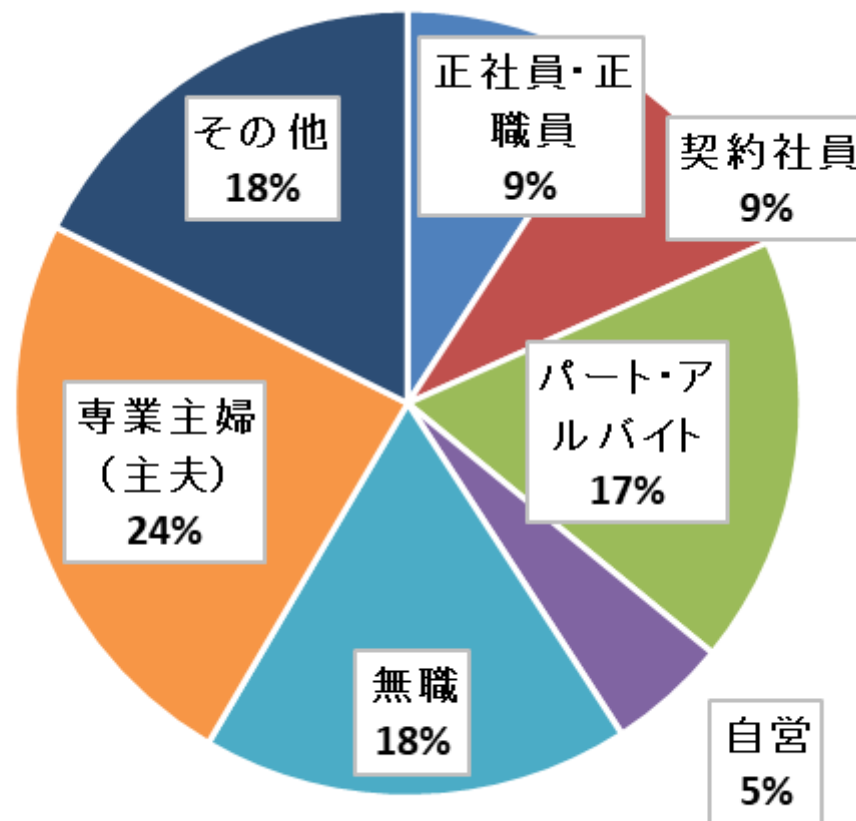
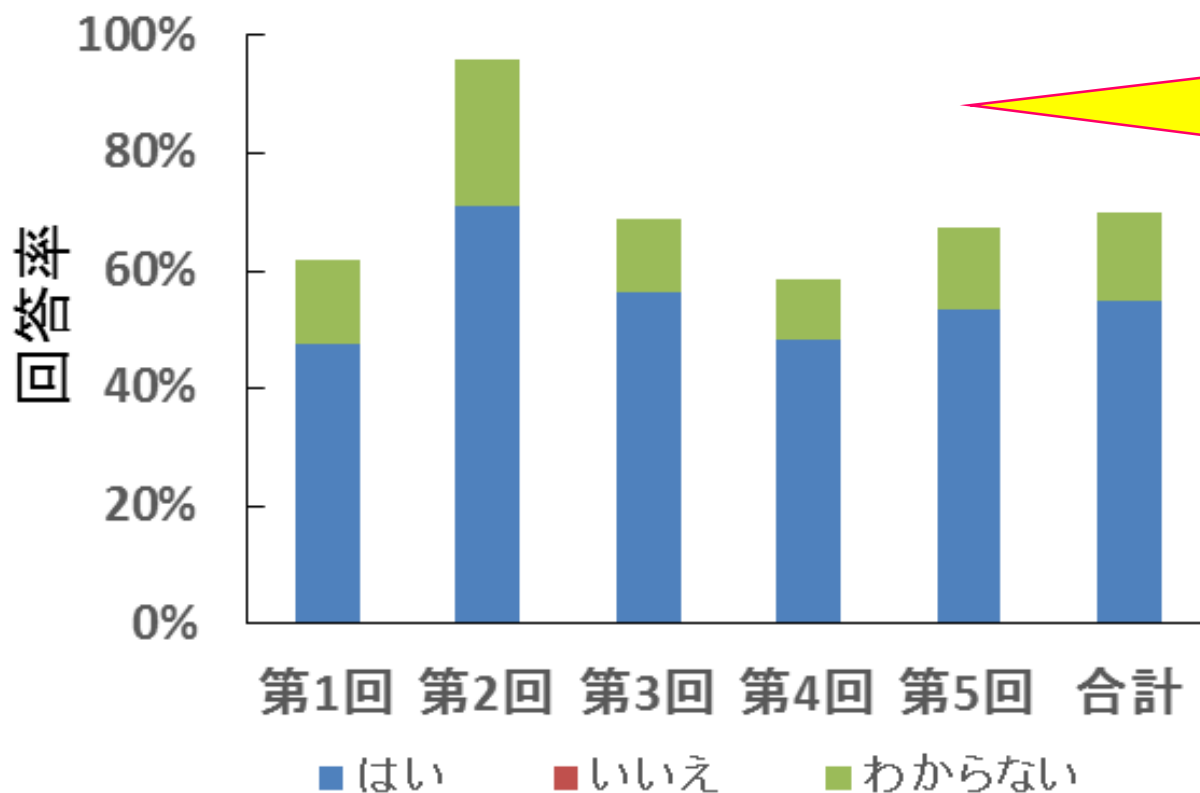


図4 受講者の就労状況

講座内容は仕事に役立つか



全ての回で仕事に役立つという高評価

図6 仕事に役立つか

講座の満足度

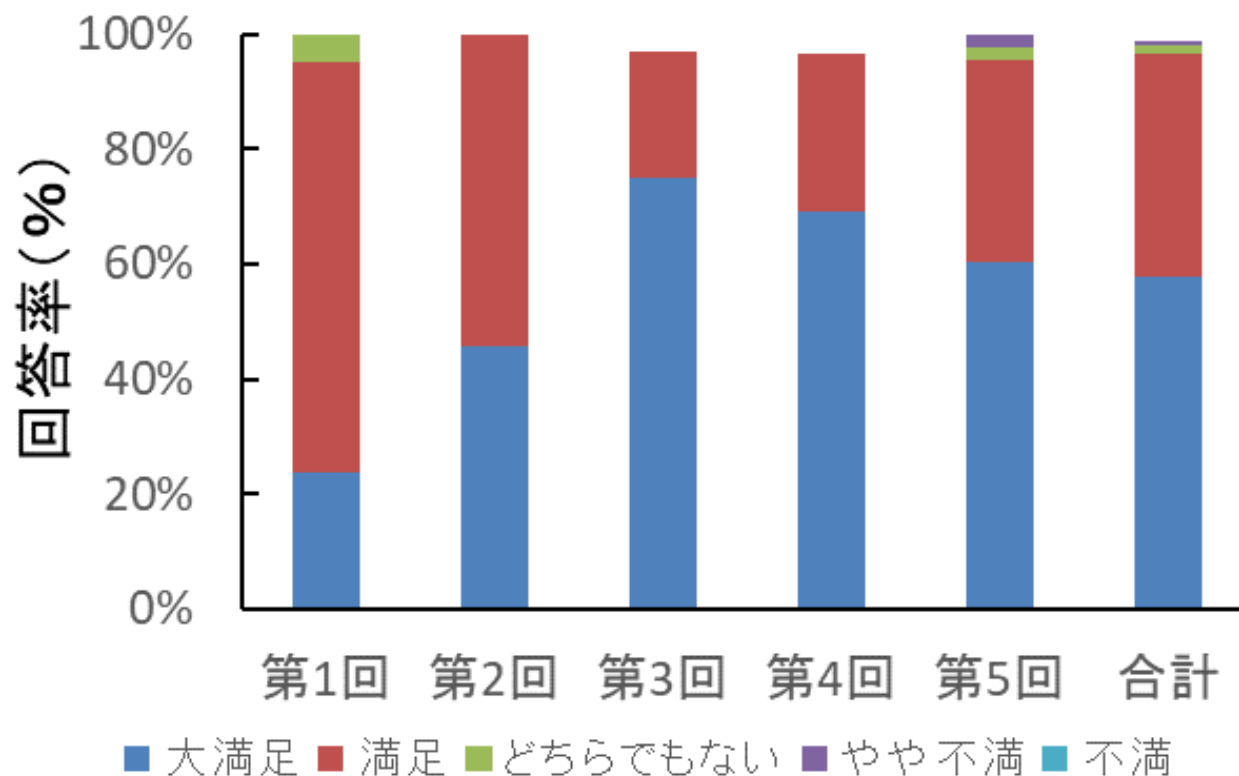


図8 講座の満足度

リカレント教育を受講したいか

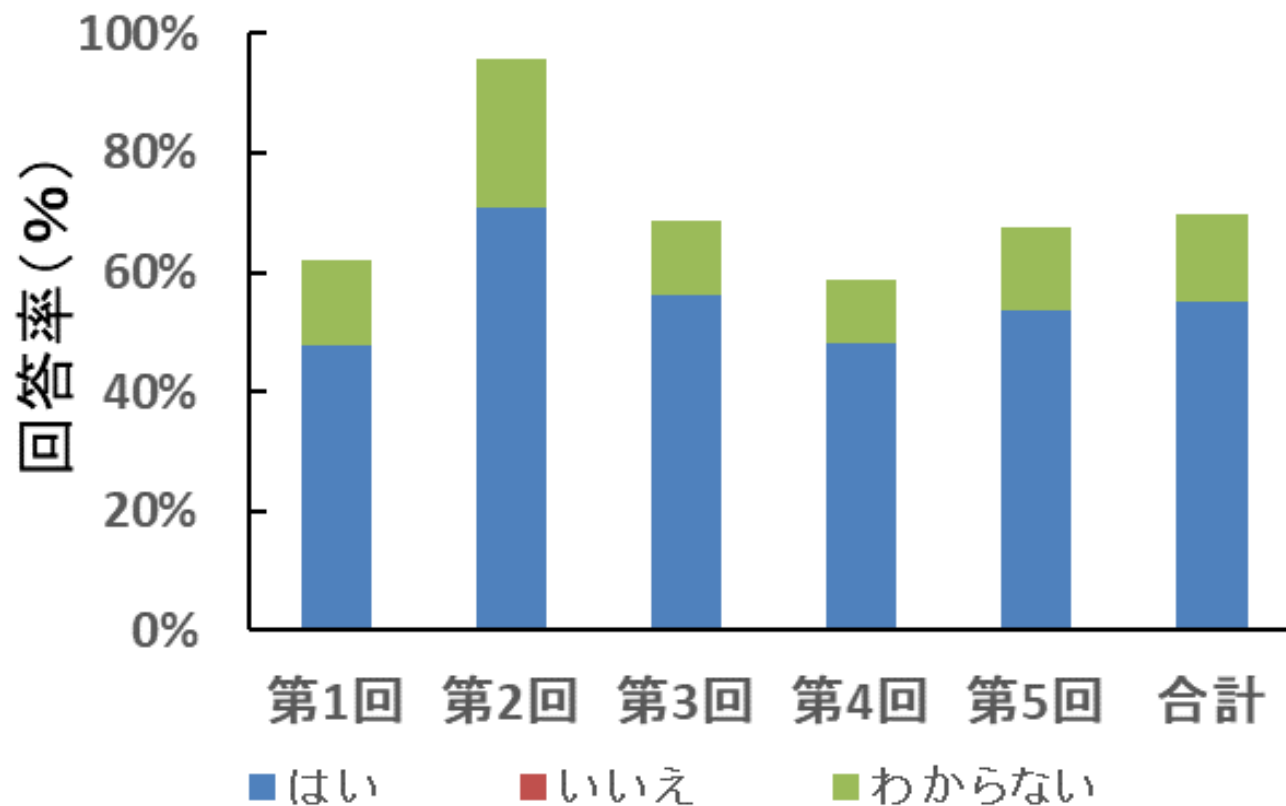


図7 リカレント教育を受講したいか

実証事業参加者へのヒヤリング

- 日時: 2019年1月29日(火)15時30分から1時間ほど
- 場所: 日本女子大学目白キャンパス
- 参加者
 - (1) 実証事業全5回すべてに出席をした5名
 - 日本女子大学リカレント教育課程20回生3名
 - リカレント教育課程受講予定者2名
 - (2) 全国女性会館協議会 法政大学 竹原正篤准教授
 - (3) 日本女子大学
 - 生涯学習センター所長・文学部教授 坂本清恵
 - リカレント教育課程主任・家政学部 准教授 松梨久仁子
 - リカレント教育課程担当課長 茂木知子
 - (4) 名古屋大学 男女共同参画センター 三枝 麻由美 准教授

実証事業全5回出席者に対するヒヤリング



参加受講生へのヒアリング

- 実証事業を受講した動機
- 得られた成果
- 講座に対する要望
- リカレント教育の科目設置について
- リカレント教育を受講する動機

3月1日(金)13時～14時

- 日本女子大学 報告会
- 場所: 目白キャンパス 高層棟4階
- ニーズ調査報告
- 実行委員会から各々の地域について報告